

**黒潮町雇用促進協議会実現  
事業部からのあいさつ**

前年度2月より、黒潮町雇用促進協議会に実現事業部が新設され、5名の事業員を配属し、町民が町政に望む「雇用の場の創出」について活動を行っております。

町民の皆さんにはすでに大変お世話になっておりますが、改めましてご挨拶を申し上げます。

**実現事業の事業内容・  
担当のご紹介**



会長 山崎 宇治長

**■ コンサルティング**

こうち暮らしの楽校  
代表取締役

松田 高政

**■ 地域雇用創造実現事業部**

主任兼会計責任者

会所 辰男

**■ 会計事務**

松田 佐智代

**「黒潮印」の商品開発  
販路開拓業務**

黒潮町が自然環境の中に持つている、天日塩・黒砂糖などを中心に、安全・クオリティ・オーガニック・ベーシックを基本とした商品を製造業者および農水産業者との連携で開発・販売することで産業の活性化と雇用創造、地域の豊富な農水産物の付加価値化を図ってゆく。



担当 山中 草



担当 会所 辰男

黒潮町から他県に持っていきけるおみやげや今現在ある商品がもっと売れるように活動していきたいと思っております。商品生産者の方々にはご協力をお願いすることがありますので、今後ともよろしくお願ひします。

**一本釣りカツオ高付加価値化  
海・山共生プロジェクト業務**

「初夏には初カツオ、秋にはもどりカツオ」というような日本の伝統的食文化をストーリー化するともに、食品機能を調査研究し、ポジティブな情報発信をしていくことでブランド化を図る。また、カツオのタタキづくり体験などの交流人口を増やし、漁業分野、製造業、卸売、小売業、飲食店、宿泊業分野など多方面での雇用創出機会を増大する。間伐材を使ったモイカの漁礁設置実証実験を行うことで、水揚げの上昇と山と海の環境を林業・漁業関係者一緒に考えるきっかけづくりが期待できる。



担当 宇賀 和久

早速、漁協と森林組合にご協力いただき、アオリイカの漁礁を設置しました。今後カツオの活動などで漁師の方々にご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願ひします。

**新規就農者  
移住者支援業務**

町内農家の農産物別による農繁期を調査し、一時的な就労の場を確保。また新規就農希望者の研修期間などに活用する。移住希望者には、空きハウスなどの遊休施設情報を提供し、その有効活用を図るとともに、新規就農者の確保を目指す。



担当 松田 佐智代

空き農地・空きハウスを探しています。農家の皆様には調査に伺った際にはご協力お願いしておりますので、よろしくお願ひします。



**スポーツ合宿  
体験型観光誘致業務**

土佐西南大規模公園スポーツゾーンを中心に整備されている14種目の競技施設、その周辺の自然環境および温暖な気候を活用したスポーツ合宿の誘致による地域活性化。また体験型観光の受入活動を活性化することで雇用の場の増大を図る。



担当 本間 大輔

スポーツ合宿誘致や、民泊など黒潮町に多くの人を、そして黒潮町のファンを作るために活動していきたいと思っております。

**【お問い合わせ】**  
黒潮町雇用促進協議会(実現事業部)  
☎43-3306